（別紙4（2））

事業所名　ファミリアおおくて

作成日：　令和2年11月30日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待や防止の徹底	年3回の勉強会、虐待防止委員会の報告、職員に周知させること。	職員によって経験数が違うが高齢者虐待防止関連法等を再度学ぶ。運営推進会議で虐待防止委員会をしていることの周知徹底を図る。	12ヶ月
2	10	チームでつくる介護計画とモニタリング	医療と介護が連携し介護計画に本人主体の介護計画を作成する。	利用者1人に対し担当者を設け介護主任主体で介護のケアを見直す。又ケアマネジャー、管理者が主任の相談役になりケアプランの作成に取り組む。ケアマネジャー、管理者は医療との連携もしっかり図り現場とのパイプ役も務める。	12ヶ月
3	33	急変や事故発生時の備え	救急時の対応や急変時の対応を再度学ぶ。	職員個々に救急対応マニュアルの勉強や応急手当の指導。初期対応の訓練を定期的に行い実践力を身に付ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。